



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月15日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <https://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
 問合せ先責任者(役職名) 総務部マネージャー (氏名) 新井 賢太郎 (TEL) 0475-27-1011
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	29,416	3.9	2,672	24.5	2,916	30.7	1,694	26.1
2022年12月期第1四半期	28,303	66.8	2,146	8.3	2,231	8.1	1,343	△2.8

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 1,859百万円(24.6%) 2022年12月期第1四半期 1,491百万円(△20.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	63.70	63.37
2022年12月期第1四半期	50.58	50.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	106,067	87,616	80.4
2022年12月期	109,823	86,385	76.6

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 85,314百万円 2022年12月期 84,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	15.00	—	17.00	32.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,000	4.0	4,300	9.8	4,500	6.8	2,700	4.4	101.51
通期	97,100	△8.6	6,600	△9.6	7,100	△10.5	4,300	△9.8	161.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	28,336,061株	2022年12月期	28,336,061株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	1,727,786株	2022年12月期	1,736,853株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	26,608,297株	2022年12月期1Q	26,568,619株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更等)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高については、ヨウ素事業の売上高が増加したものの、ガス事業の売上高が減少したことなどにより、3.9%増加の29,416百万円にとどまりました。一方、ヨウ素事業の利益が増加したことなどにより、営業利益については24.5%増加の2,672百万円、経常利益については30.7%増加の2,916百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については、26.1%増加の1,694百万円となりました。

増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響によりガス販売価格が上昇したものの、発電用途でのガス販売量の減少などにより、ガス事業の売上高については1.0%減少の24,847百万円となりました。また、営業利益についてはガス仕入費用の増加などにより、12.4%減少の1,765百万円となりました。

<ヨウ素事業>

好調な市況を背景に、ヨウ素販売価格が上昇したことなどにより、売上高については49.9%増加の2,562百万円、営業利益については87.2%増加の1,546百万円となりました。

<その他>

建設事業及び電力事業の売上高が増加したことなどにより、売上高については35.3%増加の2,007百万円、営業利益については建設事業の工事売上が増加したことなどにより、177.3%増加の230百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は受取手形、売掛金及び契約資産の減少などにより、6.6%減少の40,126百万円となりました。また、固定資産は主に機械装置及び運搬具の減価償却が進んだことなどにより、1.4%減少の65,940百万円となりました。以上の結果、資産合計は3.4%減少の106,067百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、27.7%減少の12,759百万円となりました。また、固定負債は退職給付に係る負債の減少などにより、1.9%減少の5,690百万円となりました。以上の結果、負債合計は21.3%減少の18,450百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、1.4%増加の87,616百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の見通しについては、2023年2月13日付の「2022年12月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更ありません。詳細については、2023年2月13日付の「2022年12月期決算短信」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,572	14,859
受取手形、売掛金及び契約資産	14,924	10,871
有価証券	2,999	10,598
棚卸資産	1,754	2,087
その他	1,708	1,717
貸倒引当金	△9	△7
流動資産合計	42,949	40,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,841	9,708
機械装置及び運搬具（純額）	18,445	17,968
その他（純額）	12,139	12,158
有形固定資産合計	40,426	39,834
無形固定資産		
1,553	1,553	1,519
投資その他の資産		
投資有価証券	12,282	12,260
関係会社長期貸付金	10,930	10,702
その他	1,714	1,658
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	24,893	24,586
固定資産合計	66,874	65,940
資産合計	109,823	106,067
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,233	6,953
引当金	57	66
その他	7,348	5,739
流動負債合計	17,639	12,759
固定負債		
退職給付に係る負債	4,433	4,139
引当金	250	266
その他	1,114	1,284
固定負債合計	5,798	5,690
負債合計	23,438	18,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	13,915	13,919
利益剰余金	62,466	63,709
自己株式	△1,230	△1,223
株主資本合計	83,151	84,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	672	647
退職給付に係る調整累計額	256	263
その他の包括利益累計額合計	929	910
新株予約権	195	185
非支配株主持分	2,109	2,116
純資産合計	86,385	87,616
負債純資産合計	109,823	106,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	28,303	29,416
売上原価	23,814	24,284
売上総利益	4,489	5,132
販売費及び一般管理費	2,342	2,459
営業利益	2,146	2,672
営業外収益		
受取利息	44	64
受取配当金	5	137
その他	41	45
営業外収益合計	92	247
営業外費用		
支払利息	2	1
寄付金	4	1
その他	0	0
営業外費用合計	7	3
経常利益	2,231	2,916
特別損失		
固定資産除却損	116	68
その他	—	9
特別損失合計	116	78
税金等調整前四半期純利益	2,114	2,838
法人税等	653	961
四半期純利益	1,461	1,877
非支配株主に帰属する四半期純利益	117	182
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,343	1,694

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	1,461	1,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△24
退職給付に係る調整額	16	6
その他の包括利益合計	30	△18
四半期包括利益	1,491	1,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,374	1,676
非支配株主に係る四半期包括利益	117	183

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更等)

当第1四半期連結累計期間
(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」といいます。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

これにより、取得価額をもって四半期連結貸借対照表価額としていた一部の投資信託等については、時価をもって四半期連結貸借対照表価額とすることに変更しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	25,110	1,709	26,819	1,483	28,303	—	28,303
外部顧客への 売上高	25,110	1,709	26,819	1,483	28,303	—	28,303
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6	35	42	0	43	△43	—
計	25,116	1,745	26,862	1,484	28,346	△43	28,303
セグメント利益	2,016	825	2,842	83	2,925	△778	2,146

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△778百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△815百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	24,847	2,562	27,409	2,007	29,416	—	29,416
外部顧客への 売上高	24,847	2,562	27,409	2,007	29,416	—	29,416
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6	31	38	55	93	△93	—
計	24,853	2,594	27,447	2,062	29,510	△93	29,416
セグメント利益	1,765	1,546	3,312	230	3,542	△869	2,672

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△869百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△881百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。